

平成23年度予算

3月に行われた町議会第1回定例会で平成23年度当初予算が承認されました。経済情勢などの影響から、昨年度に引き続いて町税の減収が見込まれるものの、人件費や公債費などの義務的経費の削減や建設事業費の縮小により、基金取崩しなどの補填を行うことのない、歳入額に応じた健全な予算を編成しています。今後も、組織・機構の改革や「コスト意識の徹底により、住民サービスを低下させることなく、よりいっそう「福祉」「医療」「教育」に重点を置き、「全国一の暮らしやすい都市」の実現に向け、各種施策を展開します。

会計別予算額

区分	予算額	対前年比率 (%)
一般会計	65億200万円	△10.9
特別会計	46億3,697万円	2.4
特別会計の内訳		
国民健康保険特別会計	21億7,700万円	△0.9
後期高齢者医療特別会計	2億3,874万円	2.2
墓地取得特別会計	133万円	△62.1
介護保険特別会計	13億4,810万円	9.8
下水道事業特別会計	8億7,180万円	1.5
合計	111億3,897万円	△5.8

水道事業会計予算

		予算額	対前年比率 (%)
収益的	収入	6億710万円	△0.5
	支出	5億2,253万円	△3.2
資本的	収入	3,909万円	△12.2
	支出	1億4,102万円	90.2

(収益的収支)

給水戸数8,765戸で年間総配水量256万5千m³を見込んでいます。

収入では、6億710万円で、主なものは給水収益の5億9,650万円となっています。

支出では、5億2,253万円で、主なものは県営水道の受水費で、年間総配水量の57%にあたる147万m³、2億1,609万円を計上しています。

(資本的収支)

収入では、3,909万円で、主なものは新設加入金です。

支出では、1億4,102万円で、主なものは浄水施設改良費及び配水設備改良費1億2,709万円などを計上しています。

歳入 その他の内訳

地方消費税交付金	1億7,565万円
分担金及び負担金	9,781万円
地方譲与税	5,818万円
諸収入	3,945万円
地方特例交付金	3,828万円
自動車取得税交付金	1,593万円
利子割交付金	1,511万円
配当割交付金	1,135万円
財産収入	1,127万円
寄附金	601万円
株式等譲渡所得割交付金	408万円
交通安全対策特別交付金	400万円
繰入金	145万円
繰越金	1万円

合計 4億7,858万円

財政用語辞典

町税

みなさんから納めていただいた税金で、王寺町では町民税・固定資産税が町税全体のおよそ9割を占めます。

地方交付税

所得税など国の税金の一部が毎年市町村へ配分されます。全国どの町でも必要最小限の行政サービスを行うことができるよう交付されるものです。

国庫・県支出金

特定の事業を行う際に、その経費の財源として国・県から支出される負担金や補助金などです。

町債

主に建設事業の資金として国や銀行などから借り入れるものです。家庭でいう「ローン」にあたります。

歳出 その他の内訳

議会費	1億3,334万円
農林商工費	1億668万円
予備費	5,000万円
災害復旧費	8万円
諸支出金	2万円

合計 2億9,012万円

財政用語辞典

民生費

高齢者、障害者福祉、医療費の助成、子育てなどの事業にかかる経費

公債費

町が借り入れた町債の元金や利子の返済にかかる経費（※王寺駅北側の再開発事業の返済など）

教育費

小中学校などの学校教育やスポーツ施設、公民館、図書館などの社会教育にかかる経費

総務費

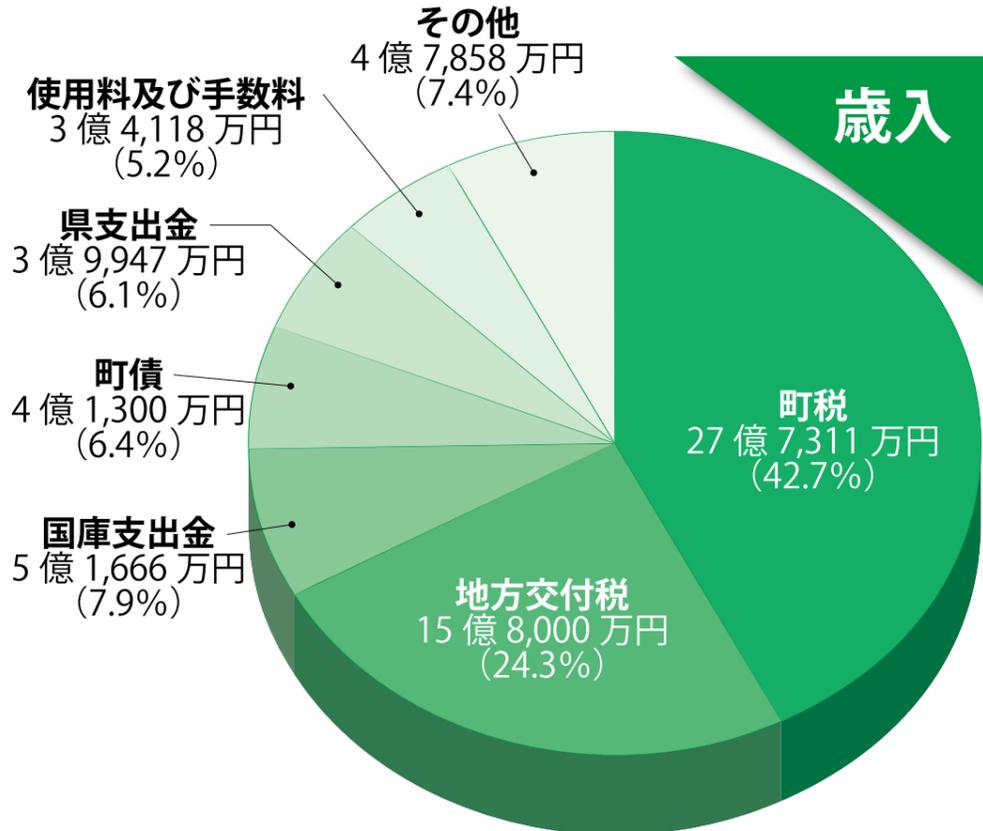
職員の人事管理や広報、徴税、戸籍、住民基本台帳、選挙などの事業にかかる経費

衛生費

がん検診、予防接種のほか、健康づくり、環境衛生、ごみの収集・処理などにかかる経費

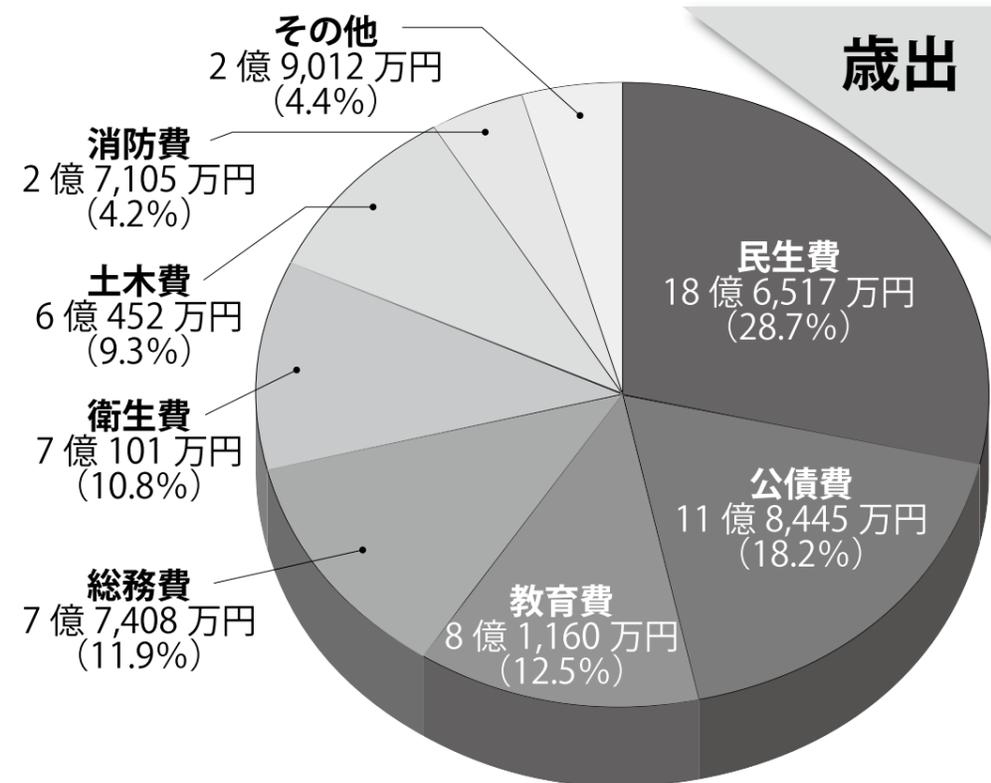
土木費

都市計画、道路、橋りょう、河川、公園などの整備にかかる経費



■予算額：千円単位四捨五入

一般会計65億200万円



平成23年度の主な事業の取り組み

■予算額：千円単位四捨五入

平成23年度の一般会計予算について、主な使いみちを紹介しています。王寺町施政方針)をご覧ください。

安全・安心

- ★既存木造住宅耐震化支援事業 **64万円**
一般住宅の耐震化を進めるため、引き続き耐震診断ならびに耐震補強に要する費用の一部を助成し、負担の軽減を図ります。
- ★自主防災組織運営補助 **60万円**
災害時における被害を最小限に食い止めるためには、地域や住民と行政の連携による防災体制と、日頃からの防災意識が重要となるため、自主防災組織の設立ならびに運営の補助を進めていきます。
- ★西和消防組合分担金 **2億4,416万円**

生活環境

- ★水と緑のネットワーク事業 **1,304万円**
年4回実施される町内一斉のクリーンキャンペーンやボランティアグループによるCCC活動などでは、世代を超えて多くの方に参加いただき、王寺町が誇る住民活動として定着しています。今後も地域、住民、事業所と行政とのパートナーシップにより実施していきます。
- ★下水道事業特別会計繰出金 **4億3,954万円**
- ★葬斎場事業(静香苑環境施設組合分担金) **1億114万円**
- ★ごみ焼却処理事業(香芝・王寺環境施設組合分担金) **1億9,220万円**



教育

- ★音楽のあるまちづくり事業(楽器購入) **300万円**
結成10周年を迎えるジュニア合唱団「フェアリーベル」、ジュニアバンド「ハルモ」、ジュニアハンドベル「バンビーナ」の3団体が使用する楽器の充実を図り、今後もいっそうの活動支援を行っていきます。



- ★幼稚園・小学校外国語(英語)活動事業 **355万円**
ネイティブの外国人講師を活用し、固定観念にとられない柔軟な思考、旺盛な好奇心を持つ幼児期における異文化、異言語体験や、必修科目となる小学校5・6年生の外国語(活動)でのコミュニケーション能力の育成など、これからの国際化社会に対応した教育環境の充実を図ります。

- ★体力向上支援事業 **80万円**
低下傾向にある園児・児童・生徒の体力向上に向けて、子どもたちがよりいっそう体を動かし、運動に親しむよう、学校・幼稚園に補助金を交付します。

- ★柔道着・柔道マット購入(中学校武道必修化) **718万円**
武道の必修化にともない、用具等の整備を行います。

- ★人権推進・人権教育 **1,460万円**
学校等での人権学習の充実に努め、毎月11日の「人権を確かめ合う日」の街頭啓発や差別をなくす町民集会、地域別の人権学習懇談会の開催など、引き続き地域、家庭、関係団体が一体となって取り組みます。

福祉

- ★老人無料JR運賃補助事業(JRイコカカード) **720万円**
- ★老人無料バス運賃補助事業 **3,427万円**
満70歳以上の方を対象に、戸外で交流を深め、健康増進に役立てていただけるよう、引き続き乗車運賃の補助を行います。居住地域や目的に応じて、バスカードかイコカカードのどちらかを選択いただけます。
- ★老人無料入浴補助事業 **933万円**
- ★ふれあいシルバーウォーク事業 **143万円**
- ★保育所運営事業及び助成金 **3億1,670万円**
町が委託する保育園では、延長保育などの保護者の多様なニーズに対応した特別保育が実施されており、園児たちの保育環境の充実を図るため、引き続き支援を行います。
- ★保育所学童保育委託事業 **1,991万円**
町が運営する学童保育事業では保護者の負担を軽減するため、引き続き保育料を無料とし、町が委託する民間の学童保育所においても、保護者のニーズに応え、きめ細かな保育が行えるよう、引き続き支援を行います。
- ★子ども手当給付事業 **4億435万円**
国の方針に基づき、養育に係る経済的負担を軽減するため、中学校修了までの児童を対象に、一人につき月額13,000円を支給します。
- ★障害者自立支援給付事業及び地域生活支援事業 **2億11万円**
- ★王寺町障害者計画策定事業 **271万円**

医療

- ★福祉医療費助成事業 **7,539万円**
- ★生活習慣病検診事業 **2,069万円**
各種がん検診(集団・個別)を実施し、がんの早期発見・早期治療につなげ、住民の継続的・自主的な健康管理を支援し、健康寿命の延伸や医療費の削減をめざします。
集団でのがん検診は、利便性を図り、一度に複数の検診が受けられるよう、引き続きセット検診を実施します。
- ★予防事業 **5,696万円**
安心できる生活環境の実現のため、感染のおそれがある疾病の発生やまん延を予防することを目的に、予防接種を行い、また迅速に正確な情報と予防法を提供し、公衆衛生の向上と健康増進をめざします。



- ★健康づくり事業 **2,319万円**
妊婦健康診査における公費負担拡充の継続や県主導の産婦人科一次救急体制の整備など、今後も妊婦の経済的負担を軽減し、妊婦や胎児の安全・安心な生活を支援していきます。
また、住民による主体的な健康課題への取り組みを支援し、今後も住民と行政の協働による健康づくりを推進していきます。

